

事業所名		主体会KIDSデイサービス					公表日	令和8年2月9日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		基準に応じたスペースを確保しております。	個別対応が可能な個室も設けております		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		基準に応じて配置しております			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		粗大運動、微細運動、社会的交流場面に応じた構造化に努めております	年齢・身体能力に応じた、細やかな配慮に課題があります		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		業務開始前、終了時に清掃を行ってまます。また外部清掃会社に委託して清掃を実施しております。			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		個別対応が可能な個室も設けております			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○		業務開始前、定期的にスタッフミーティングを実施し、計画・支援内容の確認を行っております			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○					
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○					
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○				
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		支援会議、法人内定期研修会に参加しております。			
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		契約・面談時に支援プログラムを紙面にて紹介・説明を実施しております。			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	○		最大6か月毎に見直しを行っております			
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		定期ミーティングにて検討会を実施しております			
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		業務開始前、定期ミーティングにて共有しております			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		発達検査、適応行動、感覚などの標準化したツールを活用しております			
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		支援計画の書式をガイドラインに基づき作成しております			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		定期ミーティングにて検討会を実施しております			
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		業務開始前、定期ミーティングにて共有しております			

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	○		業務開始前、定期ミーティングにて共有しております	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		業務開始前、定期ミーティングにて共有しております	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		支援内容を記録し、スタッフ間での情報共有を行っています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		定期ミーティングにて検討会を実施しております	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		最大6か月毎に見直しを行っております	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○			
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		系列医療機関での医療訓練担当者との情報連携を実施しております	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		保育園関係者－保護者－事業所間での情報共有を行っております	すべての利用者が行えているわけではありません
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		学校関係者－保護者－事業所間での情報共有を行っております	すべての利用者が行えているわけではありません
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)				
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	○		あけぼの学園の訓練担当者や関係機関の訓練担当者との情報共有を行っております	
32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	○			系列事業所との交流が図れる環境にあるものの、多くの機会を設けられていません。	
33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		日々の支援と一緒に参加しただく、連絡帳を設けて、日々の想いを伝えたでの情報共有を行っております		
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		外部企画の研修情報を、お知らせとして配布しております	研修企画は出来ておりません。	
35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		利用契約時、請求書配布時に説明を行っております		
36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		利用前面談を設け、意向を聴取しその内容を参考に計画書を作成しております		
37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	○		同意を得て、サインをいただいております		

保護者への説明等	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		定期的に相談機会を設けております	利用者の頻度や欠席状況によっては、定期的に行えない方が発生しています
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		○		積極的な開催企画ができていません
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		都度時間を設け、対応しております	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。		○	連絡帳を設けて、情報共有に努めております	SNSなどの活用はできていません。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		カルテ管理など取り扱いに留意しております	
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		定期的にミーティングを実施し、相談・検討をし対応させていただいております	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○		法人規定に基づき、現時点(感染症流行時期)では実施できていません
	非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		1階の介護保険事業所との合同訓練を毎年実施しております
46		業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		1階の介護保険事業所との合同訓練を毎年実施しております	
47		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○		持病の確認とその対応方法を保護者と相談して対応しております	風邪や予防接種などの、軽度の内容までの情報共有はできていません
48		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。		○	事業所利用時間での食事の提供はありません	申し出がある家庭のみ、状況把握している状況にあります。対象者を把握する為に、聴取方法を検討します
49		安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		機器点検を毎月設け、終業時の清掃時にも点検を兼ねて実施しております	支援時間に気になる点が生じた際には、速やかにスタッフに申し出ていただくよう、繰り返し周知できていない
50		こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		機器点検を毎月設け、終業時の清掃時にも点検を兼ねて実施しております	支援時間に気になる点が生じた際には、速やかにスタッフに申し出ていただくよう、繰り返し周知できていない
51		ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		法人内、医療安全管理委員会を設け、発生事象を報告し対応を図っています	
52		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		事業所研修会を毎年実施しております	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○		法人内に身体拘束委員会を設け、報告・決定をしています		